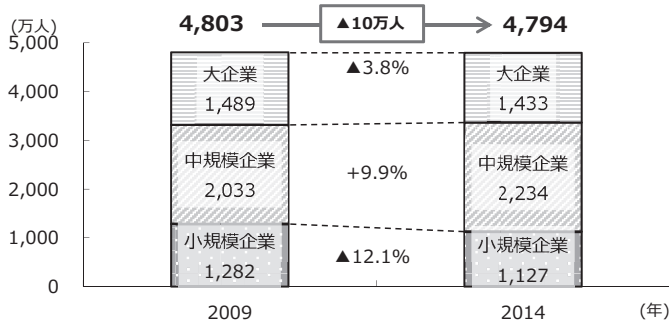
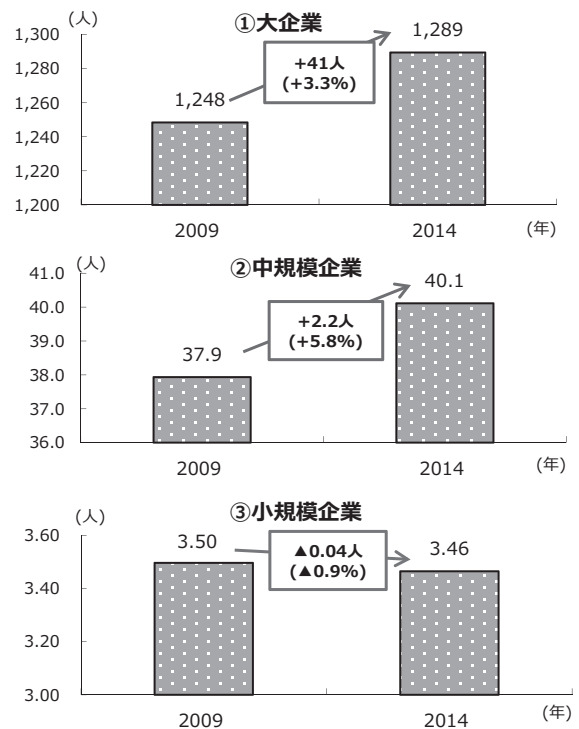


■ 従業者数の推移



■ 企業規模別1者あたり従業者数の変化



■ 従業者数変化の内訳 (2009年~2014年)

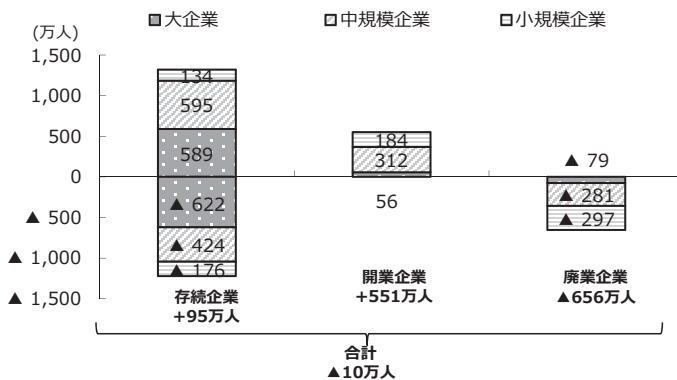


図1-3:総務省「経済センサス-基礎調査」「経済センサス-活動調査」「事業所・企業統計調査」再編加工

ライフサイクルと中小企業の生産性の関係

開業企業は、生産性を押し上げているが、直近の押し上げ効果は、縮小している。生産性の高い既存企業が、シェアを拡大して、全体を押し上げています。一方で、既存企業の実産性の低下や、生産性の高い企業の倒産・廃業が全体の生産性を押し下げています。

■ 生産性変化の要因分解

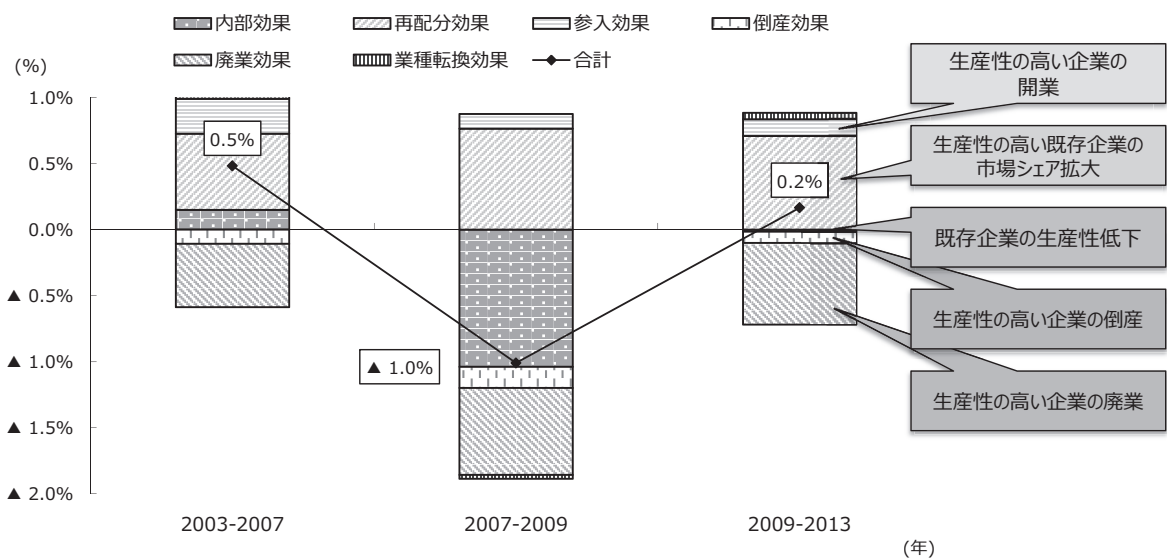


図1: 中小企業庁委託「平成28年度中小企業の新陳代謝に関する分析に係る委託事業」(2016年12月、(独)経済産業研究所)
 (注)1. ここでいう生産性とは、全要素生産性とする。全要素生産性とは、労働や資本がそれぞれ変化した時に、全体として付加価値がどの程度変化するかを示すもの。
 2. 業種転換効果とは、企業が業種転換することで、全体の生産性を押し上げる/押し下げる効果を指す。
 3. 一般社団法人C R D協会が会員(信用保証協会及び金融機関)から提供を受けた取引先中小企業の財務データ等を使用。